

受験生及び関係者の皆さま

新型コロナウイルス感染拡大に伴う高等学校での活動制限に対する配慮

東京医療保健大学医療保健学部においては、総合型選抜（旧 A〇 方式による入試）において、高等学校での部活動や検定試験など幅広い様々な活動や学びを行った学生を受け入れ、多様で心温かい大学作りに努めています。これは、本学の建学の精神やアドミッションポリシーに基づくものです。

昨年度末から今年度にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大により部活動等の大会や資格試験等の中止に伴って、具体的な活動結果がない場合もあるかと思えます。そのような場合においては、自己推薦書の記載内容や面接試験に向けての心配もあるでしょう。しかし、本学部の方針においては、従来通り部活動等の結果だけではなく、自粛期間中の経験や思いを含めて、そのプロセスや学びを評価したいと考えます。

高等学校の様々な学習に励まれるとともに、受験の準備をしていただければと思います。

2020年8月

東京医療保健大学 医療保健学部
学部長 坂本 すが